



展示 シカ肉や草花などの地元素材を活用されている団体のパネル

展示 雪ができる仕組みと雪に育まれた植物



道の駅「神鍋高原」

(兵庫県豊岡市)

2011年11月23日ー12月18日



セミナーの様子→
雪の多い神鍋は、県内で最もシカの食害が少ない地域であることを学びました。また、食害の少ない神鍋では、健全な樹木が沢山育つことと、それらを使った木工が行われていることを紹介しました。

←セミナーの様子
神鍋には、スキー場に守られた希少な植物と、雪に育まれた多様な植物があることを学びました。希少な植物+多様な植物=神鍋高原ということを知り、再発見するセミナーとなりました。



セミナー 神鍋高原の植生

セミナー シカ被害の現状と対策

「山陰海岸ジオパーク」には、「山」と「海」という2つの文字があります。「山」と「海」にはそれぞれの魅力があり、それらを同時に楽しめるのが山陰海岸ジオパークです！

神鍋高原のジオキャラバンでは、「山」の魅力について展示やセミナーを通して学びました。神鍋高原に咲く約400種類の野草花、希少な植物、鹿肉のジビエ料理、そして、地元の樹木を使った木工など、さまざまな魅力を再発見できました。

また、山の魅力が「雪」に守り育まれていることも学びました。雪は海からの贈り物です。山陰海岸ジオパークは「山」「海」、そして、「雪」がとても大切なことを知りました。



主催：兵庫県立人と自然の博物館(ひとはく) 協力：船の科学館・海と船の博物館ネットワーク
山陰海岸ジオパーク推進協議会

兵庫県立人と自然の博物館
〒669-1546 三田市弥生が丘6丁目
TEL.079-559-2001 (代表)
山陰海岸ジオパーク推進協議会事務局
〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町7-11
TEL.0796-26-3783 (兵庫県豊岡総合庁舎3階)

